



Bangladesh 人民共和国の視察訪問について

独立行政法人国際協力機構（JICA）「Bangladesh 国非感染性疾患対策強化プロジェクト」が、呉市のホームページから呉市の減塩事業（現在は、「適塩ふらす野菜 de 食育推進事業」に名称変更）の取組を知り、呉市への依頼がありました。

Bangladesh では、数年前から生活習慣病の疾病予防の取組を進めており、日本の政策プランの調査や「食事や運動」に関する実際の現場を視察し、今後の取組の参考とするための訪問です。

- 1 日 時：令和6年3月22日（金）9時30分～16時15分
- 2 スケジュール：別紙資料のとおり
- 3 来訪予定者：Bangladesh 保健家族福祉省 保健サービス総局
非感染症疾患対策課長 他9名
JICA（独立行政法人国際協力機構） 4名

非感染性疾患対策に関わるバングラデシュ保健省関係者ら10名が、 広島県呉市、千葉県船橋市を訪問

3月20日(水)から29日(金)までの間、バングラデシュの非感染性疾患対策に関わる保健省および研究機関の職員ら10名が、東京、広島県呉市、千葉県船橋市を訪問します。

バングラデシュでは、近年の急速な経済成長や保健医療水準の向上に伴い、社会環境や人々の生活習慣の変化が進み、その結果、過去20年間で疾病構造は感染症から、心血管疾患や糖尿病などの非感染性疾患中心へと移行しつつあります。非感染性疾患により命を落とす割合は国の全死亡の70%に相当し、成人の5人に1人が高血圧、10人に1人が糖尿病に罹患していると言われています。

このような状況の中、バングラデシュは、非感染性疾患対策を国の優先すべき保健課題の一つとして取組みを進めており、中でも予防対策の強化を重要視しています。国際協力機構（JICA）は、2023年9月より技術協力プロジェクト「非感染性疾患対策強化プロジェクト」を開始し、バングラデシュにおける非感染性疾患対策の強化への支援を開始しています。今回の訪問は、同プロジェクト活動の一環として実施するもので、日本の非感染性疾患対策に関する政策・制度について理解するとともに、実際の対策について見聞し、自国での対策に活かすことを目的としています。

今回の訪日研修では、広島県呉市においては、行政が実施している非感染性疾患対策と小学校における健康的な生活習慣定着に向けた取組みの実践現場を視察します。特に、呉市保健所の減塩対策事業については、教育委員会などと連携を取り、小学校などを巻き込んだ若い世代からの介入が実施されており、全国的に高い評価を受けています。

また、千葉県船橋市では、公園を活用した健康づくり事業など、コミュニティへの参画を促すことによる非感染性疾患対策および、行政機関と医療機関の連携促進を深めるための取組みについて学びます。取材をご希望の場合は、下記申込み先にご連絡ください。

【取材可能な日程】

日付	時間	内容	場所
3/22(金) 広島県呉市	9:30-11:30	呉市保健所における非感染性疾患対策の取組み：減塩事業	広市民センター
	12:00-15:30	小学校における健康的な生活習慣定着に向けた取組み：学校給食・食育、体力向上に関する取組み、健康診断など	呉市立白岳小学校
	16:00-16:15	呉市長表敬	呉市役所

3/27(水) 千葉県船橋市	8:40-9:50	公園を活用した健康づくり事業の視察	夏見台中央公園
	10:00-14:30	船橋市における非感染性疾患対策の取組み	船橋市保健福祉センター
	16:50-17:00	船橋市長表敬	船橋市役所本庁舎

【取材申込先】

JICA 東京 人間開発・計画調整課 吉田

TEL: 03-3485-7079

E-mail: Yoshida.Yuki@jica.go.jp

【取材申込締切日】

広島県呉市: 3月19日(17時まで)

千葉県船橋市: 3月25日(17時まで)

【本件 JICA 事業に関する問い合わせ先】

JICA 人間開発部 堀田

TEL: 080-7137-4584(堀田)

E-mail: Hotta.Mariko@jica.go.jp